

桜の庄兵衛

information vol.57

この秋は中国の民族楽器の中でも、もっとも高度な技術が必要といわれている中国琵琶とピアノとのセッションが始まります。

中国琵琶は「バチ」ではじくのではなく5本の「爪」で演奏されます。

閻杰さんの左右10本の指から変幻自在に繰り出されるのは透き通るような細く遙かな音色であり力強いハイテンポなリズムです。

ピアノの上田さんは関西タンゴ界のリーダー格ピアニスト。

ジャンルにとらわれることなく新しい楽譜を閻杰さんに提供する上田さんとそれに超絶技巧で応える閻杰さん。

2つの楽器は新たな魅力を引き出し合いつつ、東洋と西洋の見事な音楽の融合を見せてくれることでしょう。

渡り始めた秋風もお楽しみにお出かけください。

すすき野に風わたる日の

9月26日(日)

昼の部 13:00開演(12:30開場) 夕の部 16:30開演(16:00開場)

出演

閻杰 — 中国琵琶
上田裕司 — ピアノ

閻杰 (エンキ)

中国大連市生まれ。
12歳の時ジュニア民族楽器コンクールで優勝。
国立瀋陽音楽大学在学中に民族楽器琵琶コンクールで優勝。
卒業後、国立遼寧(りょうねい)省歌舞団で琵琶ソリストとして活躍。
中国音楽家協会会員。
来日後、大阪教育大学大学院修士課程修了。
「エンキ中国琵琶コンサート」として全国各地で演奏活動を行うほか、大阪フィル、関西フィル、アンサンブル金沢と共演やテレビ、ラジオにも多数出演する。三宅一生氏のファッションショー(東京・パリ)や中国でのコマーシャルに出演。
2005年 第5回大阪国際室内楽フェスタ(世界22カ国97団体が参加)で銀賞を受賞。CDアルバム7枚リリース
<http://www.hellenism.co.jp/>

上田裕司 (ウエダヒロシ)

幼少の頃よりピアノを学び大学時代に音楽活動始める。
ボニージャックスのピアニストを務めるほか各種コンサートやライブに出演、また数少ないタンゴピアニストで「タンゴ ガルーファ」を主宰、各地でタンゴショーを開催している。
関西各地でシャンソン、カンツォーネ、タンゴの教室を開催、NHK文化教室神戸、大阪「タンゴを歌おう」講師

コンサート

プログラム

瑶族舞曲
リベルタンゴ
天使の死
十面埋伏
黒い瞳
他

主催 桜の庄兵衛ギャラリー委員会

soyのチカさんにマリimbaを習いはじめて1年ちょっとになります。コンサートに行くのは大小あわせると8回めになります。改めて数えると自分でもびっくり(+_)もうすっかりsoy worldのとりこになっています。

soyの音楽はCDで聴くよりも生が最高です。1台のマリimbaを前に2人がそれぞれ4本のパチをあやつり、高音部低音部を回転しながらいかわたり・・・パフォーマンスがすごいです。

ニコニコ笑顔のチカさん、ちょっとすまし顔のナナさん、そんなナナさんのおもしろトーク。2人のルックスもパチさばきも最高です(^_^)vあのトレモロの速さなんか溶けてなくなりそうです(笑)

コンサートの1部の衣装は着物でした。「わあ、かわいい」と歓声があがる中「Nose hole」、「アフリカブルース」とダイナミックな曲、「パッヘルベルのカノン」はみんなが知っているクラシックの曲ですがsoyらしくアレンジされステキでした。

空の色が変わっていく様子を描いたオリジナル曲「View」の中にもみんなが知っている童謡のちょうちょうがはいってひきこまれます。潜水艇という意味の「パチスカーフ」、「奴らの襲来」はすごいスピードで初めて聞いたときからお気に入りの曲です。

途中でたくさんあるマレットの説明がありました。毛糸でまいた大きいマレットは低音部を弾く時に使いますと「ぞうさん」を弾いて見せ、固いマレットでは「料理番組のテーマソング」を弾いてくれました。そこで最後の音をまちがえる演出はおちゃめでした(笑)

まぐろの解体ならぬマリimbaの解体ショーもあり、お客さんを飽きさせません。そのあとにはマレットの柄の部分で鍵盤の角をたたくところからはじまる「空っぽの葉っぱ」1部最後の「Swan's going crazy」はチャイコフスキーのバレエ音楽「白鳥の湖」のアレンジだけどあいだにまたまた童謡がでてきて二人が交互に入れ替わったりがあって見ごたえ聴きごたえたっぷりです。ここで20分の休憩。オーナーの手作り水ようかんとおいしいお茶のおもてなしがありました。人数が多く、ここまでしていただけるとは想像もしてなかったのうれしかったです。



2部では衣装もかわり仮面をつけての登場、マリオネットみたいになパフォーマンス、視野も狭くなるのにまったくミスなく速い曲なのにあっぴれです。リズムコーナーでは後方より太鼓をたたいて登場、会場の隅に机といすここにはスプーンが置いてあるのになにかはじまるのかとおもいきやスプーンを打楽器にしてしまい「お腹すいた〜」と料理を作ったり食べたりするのがすべてリズムによってパフォーマンスされ小さい子供も大喜びです。友情出演のパーカッションistのもっちゃんのカホン演奏もすばらしかったです。いすかとおもっていたら楽器でした。カホンはペルーの楽器でまさに「箱」という意味だそうです。

「ディズニーメドレー」ではカズーという笛をならしながら知ってる曲が楽しくアレンジされました。「Merry-go-round」はグロックンとマリimbaのデュオで閉園後の遊園地をイメージした曲です。元気のいい曲が多い申しとりと癒されました。

「ガナイヤ」ではナナさんひとりでマリimba、チカさんがカホンもっちゃんがアフリカのジャンベという楽器をたたいての演奏です。途中チカさんの声のパフォーマンス(あわわわわ・・・ルルルル)もありました。2部最後の曲は運動会でおなじみの「天国と地獄 序曲」会場も拍手で一体となりました。なりやまない拍手の後、アンコール曲。「決して用意してたわけじゃないですよ」とナナさん。きょうのこの雰囲気に合わせて「浜辺の歌」と「剣の舞」を演奏してくれました。

木の楽器と木造のギャラリー、木と木つながりでほんとにステキな温もりのあるコンサートでした。

わたしはこのギャラリーのファンにもなっていました。

今回これなかった友達を誘って次回の中国琵琶のコンサートに行きたいとおもっています。

「中国琵琶」なんて自分からはすずんで聴きに行くことはないだろうけどステキなギャラリーでその音色をきいたらまた音楽の世界が広がりそうな気がします。

ギャラリーの奥野さん夫妻、スタッフのみなさんありがとうございました。

●すずき野に風わたる日のコンサート お申込み要領 お問い合わせは 06-6852-3270(奥野)まで

参加費 ¥2,500
※当日、会場受付にてお支払いください。

定員 90名・全席自由席
※定員になり次第、締め切りとなりますので、お早めにどうぞ。

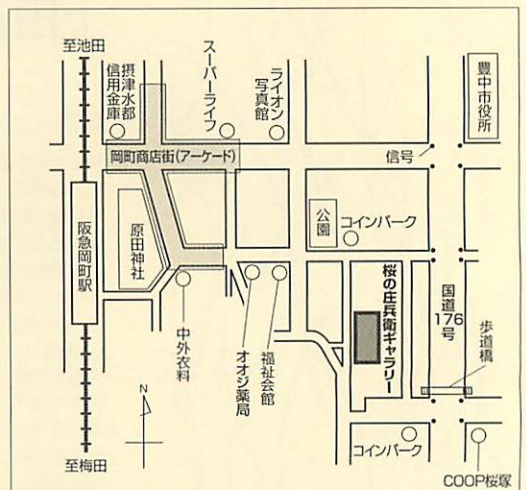
会場 桜の庄兵衛ギャラリー
阪急宝塚線「岡町駅」下車・徒歩約8分

ハガキでのお申込み

※下記内容をご記入のうえ「桜の庄兵衛ギャラリー」までお送りください。

- ご氏名 (ふりがな)
- ご住所 (郵便番号)
- お電話番号
- ご希望の時間帯 昼の部または夕の部
- ご参加人数 (計〇名)
- グループ全員のご氏名 (ふりがな)

宛先
〒561-0881 豊中市中桜塚2-30-35
桜の庄兵衛ギャラリー



Eメールでのお申込み

※ハガキでのお申込と同じ内容を送信ください。

e-mail syoubei@tcct.zaq.ne.jp

TEL・FAXでのお申込み

※FAXでお申込の方は別紙にご記入のうえ送信ください。

TEL・FAX 06-6852-3270